



日本共産党平戸市議会議員

山崎かずひろの市議会だより

住所：平戸市岩の上町214-1 ☎・FAX：0950-23-8021 携帯：080-1002-2248 メール：yk1922@wind.ocn.ne.jp

ご意見・ご相談をお知らせください

山崎議員は当選以来、毎回の議会で一般質問を行い、「議会報告」(ピラ)も7000世帯に配布しています。日本共産党や山崎議員へのご意見・ご相談など、なんでもお寄せください。なお、山崎議員の「ブログ」をご覧ください。週2、3回更新しています。

2014年1月

ブログ「平戸日誌」 検索

何が秘密か、それも秘密

秘密保護法は廃止を！

黒田市長は「必要」と答弁

平戸市民の暮らしにも大きな影響

玄海原発の情報を得ようとして処罰も

秘密保護法案にたいして、日本弁護士連合会、日本ペンクラブなどの団体とともに、ジャーナリストの鳥越俊太郎さん、映画監督の山田洋次さん、女優の吉永小百合さんなど、これまでになく幅広い方が「反対」の声をあげました。

ノーベル賞の白川英樹さん、益川敏英さんなどがよびかけた「反対する学者の会」は、賛同者がどんどん広がり3500

人を突破。成立後も、国民の怒りは高まり、廃止をもとめる運動が広がっています。

平戸市民の生活にも大きな影響を与えます。たとえば、玄海原発の情報を得ようとしただけで、処罰も考えられます。国会での日本共産議

員の質問に対して、安倍首相は「原発情報はテロ対策の情報として特定秘密になる」と答弁しました。

山崎議員が見解を問うと、黒田市長は「外交安全保障の司令塔となる国家安全保障会議が、同盟国や友好国との重要情報を共有化し、相互信頼を高めていくためにも必

要」と答えました。また、原発情報については「玄海原発から30キロ圏内にある本市として懸念することはいくつもある。ただ、原子力安全協定で必要な情報は県を通して九電側からいただくことになっている」と答えました。

しんぶん「赤旗」がスクープしたように、そもそも、九電は「やらせメーラー」を行った会社です。九電まかせでいいのでしょうか。



「原発情報も特定秘密」と首相が答弁 (写真は玄海原発)

生月町の火災を教訓に

消防業務を改善

昨年11月の生月町で発生した火災について、「火災を知らせるサイレンが、ずいぶん遅かった。防火水槽に落葉がたまって、十分使えなかった。市議会でも取り上げて」という声が生月町議員に寄せられました。

山崎議員は、しっかりと業務を求めるとも

に、ミスを100%無くすことは不可能、ミスをどれだけ少なくするかが問われる、という立場で質問しました。

山崎議員は「現場の作業チェック表を見た。サイレン項目がない。見直しを行うべきだ」「防火水槽の件はどうか」と質問しました。

消防長は「山崎議員の指摘をうけ、チェック表



岩の上町で消防庁舎の建設がすすんでいます

は見直した。現場近くの防火水槽は落葉などで使用可能な水量が3分の2だった。今回の火災には支障はなかったが、入念なチェックを指示した」と答弁しました。